

12/21 (土)

刈り取りの時

ヨハネの黙示録一四章14〜20節

もう一人の天使が神殿から出て来て、雲の上に座っている方に向かつて大声で叫んだ。「あなたの鎌を入れて、刈り取ってください。刈り入れの時が来ました。地上の穀物は実っています。」(15)

神の手によって二回の刈り取りがなされます。人の子による第一の刈り入れは、神を最後まで信じ抜いた聖徒たちを御国に迎え入れるための刈り入れです。第二の刈り入れはこれと反対で、神に従わなかった者たちが永遠の滅びに定められる刈り入れです。主イエスの再臨にはこのように二重の意味があることを告げています。すなわち、キリストを信じる者にとっては救いの完成の時であり、背く者たちには滅びの時です。クリスマスを待ち望むアドベントの時を過ごしています。このアドベントという言葉は、主イエスの再臨をも意味する言葉です。そのアドベントの大切な過ごし方の一つは、主イエスが確かに再び来られることを自覚して、その時を待ち望む心を養い育てることです。このアドベントのとき、主イエスの再臨に備えた生き方を身につけたいと願います。